

# NEXTを 語り合う ワークシート

『VIEW21』高校版  
2020年4月号特集

## ワークシートの使い方

できれば各自が今号の特集(P.6～27)を読んだ上で、学年団や教科団、分掌内などで本ワークシートを回し、1人ずつ考えを書き込んでいくことで、協働して本ワークシートを完成させ、お互いの考えを知る。あるいは、ワークシートを複写、またはダウンロードし、それぞれ自分のワークシートを完成させた上で集まり、語り合う。

## 「私らしさ」について

私たちの学校では、生徒はどのような活動で、「私らしさとは何か」について考えるだろうか。

## 「幸せ」について

私たちの学校では、生徒はどのような活動で、「自分にとっての幸せとはどのようなものか」について考えるだろうか。

テーマ

# 「あり方・生き方」を考える教育活動

生徒は、自校のどのような教育活動を通じて、自己のあり方や生き方を考えるのだろうか。今号の特集の中で出てきた、「あり方・生き方」を考えることにつながるキーワードを手がかりに、自校の教育活動について深めるツールとして、本ワークシートを活用いただきたい。



ファシリテーター役の先生へ

本ワークシートの目的は、自校に求められる「あり方・生き方」を考える教育活動とはどのようなものかを、一人ひとりの教師が考え、新しい活動を提案したり、既存の活動を改善したりするきっかけをつくることにあります。「あり方・生き方」を考える教育活動は、「このようなことをする活動」といった、唯一の答えがあるものではありません。だからこそ、それは、自校の多様な教育活動が、生徒にどのような変容をもたらしているのかを、参加者が自由に語り合えるテーマであると言えます。対話の参加者に対しては、授業やホームルーム活動などでの生徒の言動を思い出しながら、ワークシートの問いに向き合ってもらえればと思います。

「あり方・生き方」をより深く考えられるようにするために、**自校では、どのような教育活動が求められるのだろうか**

「ありがとう！」  
という気持ち

私たちの学校では、生徒が感謝の気持ちを持って他者とのつながりを実感できるように、どのような配慮や工夫をしているだろうか。

「やってみよう！」  
という気持ち

私たちの学校では、生徒に自己実現意欲や成長志向を醸成するために、どのような配慮や工夫をしているだろうか。

「地域」

とのかかわりの中で育つ

私たちの学校では、生徒が地域の願いや思いを感じながら成長するように、どのような配慮や工夫をしているだろうか。

「なんとかなる！」

という気持ち

私たちの学校では、生徒に前向きな気持ちを育むために、どのような配慮や工夫をしているだろうか。

